居住地区ごとの買い物消費動向

◆日常の買い物先

○全地区

全地区において、市内で買い物をする率は、全品目で７４．４％と前回調査の７９．９％と比較し５．５ ポイント減少となっています。また、市内の買い物先では、モルエ中島が１７．１％と最も多く、前回調査の１８．７％と比べると１.６ ポイント減少となっています。次いで、東地区大型店が１４．２％で前回調査の１１．７％と比べると２.６ポイント増加となっており、弥生ショッピングセンターが１２．１％で前回調査の１３．０％と比べると０.９ ポイント減少となっています。

地区別に見ると、中島地区が２９．６％と最も多く、前回調査の３１．５％と比べると１.９ ポイント減少となっています。次いで、東地区が２６．６％で前回調査の２５．１％と比べると１.６ ポイント増加、中央地区が６．９％で前回調査の１１．８％と比べると４.９ ポイント減少となっています。

市外で買い物をする率は、全品目で９．６％と前回調査の１０．３％と比べると０.７ポイント減少となっています。また、市外の買い物先では、札幌市が５．１％と最も多く、前回調査の５．５％と比べると０.４ ポイント減少となっています。
次いで、イーストショップからイオン登別店、サンワドーまでの登別商業ゾーンが２．０％で前回調査の２．１％と比べると０.１ ポイント減少、苫小牧市が０．９％で前回調査の１．２％と比べると０.３ ポイント減少となっています。

表（全地区の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	一般商店	6	1	1	2	2	1	4	3	2	4	26	0.5	0.2
	大型店	28	24	41	4	2	5	5	2	12	5	128	2.4	1.8
	コンビニ	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	9	0.2	0.0
	小計	35	29	46	6	4	6	9	5	14	9	163	3.1	2.0
中央	一般商店	3	2	0	11	8	11	5	15	2	6	63	1.2	1.3
	大型店	90	96	66	5	3	2	1	1	1	10	275	5.2	10.4
	コンビニ	1	8	2	2	2	3	2	2	3	4	29	0.5	0.1
	小計	94	106	68	18	13	16	8	18	6	20	367	6.9	11.8
母恋	一般商店	3	2	1	0	0	1	5	0	0	0	12	0.2	0.2
	大型店	18	6	5	1	0	0	0	2	1	1	34	0.6	0.7
	コンビニ	1	3	2	0	0	0	0	0	1	0	7	0.1	0.1
	小計	22	11	8	1	0	1	5	2	2	1	53	1.0	1.0
輪西	一般商店	1	2	1	0	0	2	2	3	1	1	13	0.2	0.4
	大型店	0	0	20	0	0	1	1	0	0	0	22	0.4	1.8
	てついち	49	46	13	3	0	16	0	3	0	6	136	2.6	1.2
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	50	48	34	3	0	19	3	6	1	7	171	3.2	3.5
東	一般商店	0	0	0	1	1	2	3	4	2	3	16	0.3	0.3
	大型店	58	66	36	116	111	96	8	44	27	191	753	14.2	11.7
	弥生ＳＣ	13	15	117	77	12	27	191	96	89	9	646	12.1	13.0
	コンビニ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.1
	小計	71	82	153	194	124	125	202	144	118	203	1416	26.6	25.1
中島	一般商店	3	1	1	3	11	2	2	6	1	2	32	0.6	1.2
	大型店	40	36	55	95	61	79	72	82	39	76	635	11.9	11.6
	モルエ中島	85	90	65	76	75	74	109	121	179	37	911	17.1	18.7
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.0	0.0
	小計	128	127	121	174	147	155	183	209	220	115	1579	29.6	31.5
高砂	一般商店	2	2	0	1	1	1	2	1	0	0	10	0.2	0.2
	大型店	13	11	4	1	1	1	5	3	2	2	43	0.8	0.7
	コンビニ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.0	0.1
	小計	16	14	4	2	2	2	7	4	2	2	55	1.0	1.0
本輪西	一般商店	0	1	3	4	3	3	3	2	2	2	23	0.4	0.3
	大型店	35	34	17	1	0	0	0	0	1	4	92	1.7	1.9
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	35	35	20	5	3	3	3	2	3	6	115	2.2	2.2
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	大型店	18	12	4	0	1	0	2	0	0	1	38	0.7	1.3
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	18	12	4	0	1	0	2	0	0	1	38	0.7	1.5
	市内合計	469	464	458	403	294	327	422	390	366	364	3957	74.4	79.9
市外	登別商業ｿﾞｰﾝ	13	13	12	11	10	12	3	9	8	13	104	2.0	2.1
	その他登別	1	2	1	1	1	1	1	1	1	0	10	0.2	0.4
	伊達市大型店	4	4	4	4	2	3	2	3	2	2	30	0.6	0.4
	その他伊達市	0	0	2	1	0	1	1	1	3	1	10	0.2	0.2
	苫小牧市	0	0	0	2	19	17	0	4	2	5	49	0.9	1.2
	札幌市	0	0	1	22	91	68	10	27	21	29	269	5.1	5.5
	その他市町村	0	0	0	4	14	10	0	1	3	5	37	0.7	0.5
	小計	18	19	20	45	137	112	17	46	40	55	509	9.6	10.3
その他	移動販売	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0	0.0
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	2	6	7	3	0	2	0	0	0	2	22	0.4	0.4
	通販	1	1	1	27	20	24	29	19	25	33	180	3.4	2.4
	未回答	42	42	46	54	80	67	64	77	101	78	651	12.2	6.9
	小計	45	49	54	84	101	93	93	96	126	113	854	16.1	9.7
	合計	532	532	532	532	532	532	532	532	532	532	5320	100	100

全地区の今後の買い物回数（以下、「購買動向」という。）については、全品目で見ると、「変わらない」が最も多く６３．２％、次いで「減る」が２９．０％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、高級衣料が４．４％と最も多く、次いで、レジャー用品が４．３％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	452	8.5	49	0.9	10	0.2	21	0.4	532	10.0
一般食料品	458	8.6	46	0.9	10	0.2	18	0.3	532	10.0
日用雑貨	436	8.2	64	1.2	10	0.2	22	0.4	532	10.0
実用衣料	360	6.8	144	2.7	6	0.1	22	0.4	532	10.0
高級衣料	248	4.7	236	4.4	8	0.2	40	0.8	532	10.0
身の回り品	280	5.3	214	4.0	8	0.2	30	0.6	532	10.0
家庭耐久品	291	5.5	199	3.7	8	0.2	34	0.6	532	10.0
文化品	300	5.6	185	3.5	5	0.1	42	0.8	532	10.0
レジャー品	233	4.4	228	4.3	7	0.1	64	1.2	532	10.0
贈答用品	306	5.8	177	3.3	7	0.1	42	0.8	532	10.0
合計	3364	63.2	1542	29.0	79	1.5	335	6.3	5320	100

◆居住地区ごとの品目別購入先と今後の購買動向

○祝津地区

祝津地区居住者の居住地区内で買い物をする率（以下、「自地区購買率」という。）は、表Ｉから全品目で１７．３％と前回調査と比べると４.１ ポイント増加となっています。

また、品目別に見ると、１．７ポイント減少している生鮮食料品を除き、その他の品目は増加しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
祝津	平成25年	37.1	29.0	38.7	9.7	6.5	8.1	9.7	8.1	11.3	14.5	17.3
	平成22年	38.8	25.1	36.3	6.3	2.5	3.8	6.3	5.1	5.0	2.5	13.2
	増減	△ 1.7	3.9	2.4	3.4	4.0	4.3	3.4	3.0	6.3	12.0	4.1

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、東地区が最も多く、全品目で２２．７％と、前回調査と比べると３.２ ポイント増加となっており、品目別では家庭耐久品、文化品、贈答用品が多く見られ、次いで、中島地区が２２．０％と前回調査と比べると０.９ ポイント増加となっており、レジャー品、実用衣料、身の回り品が多く見られます。一方で、隣接する中央地区は１２．７％と前回調査と比べると１３.９ ポイント減少となっています。

また、市外では、札幌市が全品目で３．２％と最も多く、前回調査と比べると１.４ポイント減少となっており、次いで、苫小牧市が１．０％となっており、前回調査と比べると０.３ ポイント減少となっています。

買い物先の購買率を見ると、モルエ中島が全品目で１５．３％と最も多く、前回調査と比べると０．８ ポイント減少となっており、次いで、Ａコープ、イエローグローブなど祝津地区大型店が１３．７％となっており、前回調査と比べると１．８ポイント増加となっています。

品目別の買い物先を見ると、生鮮食料品、一般食料品、日用雑貨については、自地区大型店および隣接する中央地区大型店が、家庭耐久品、文化品については、東地区の弥生ショッピングセンターが、レジャー品、実用衣料、身の回り品については、中島地区のモルエ中島が多く挙げられています。

表Ⅱ（祝津地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	大型店	22	14	23	4	2	4	3	2	6	5	85	13.7	11.9
	一般商店	1	1	1	2	2	1	3	3	1	4	19	3.1	0.9
	コンビニ	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.5	0.4
	小計	23	18	24	6	4	5	6	5	7	9	107	17.3	13.2
中央	大型店	23	27	15	1	0	0	0	0	0	0	66	10.6	24.5
	一般商店	0	0	0	1	3	2	1	5	0	1	13	2.1	2.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	23	27	15	2	3	2	1	5	0	1	79	12.7	26.6
母恋	一般商店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.0
	大型店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.4
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0.4	0.4
輪西	てついち	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.4
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.4
東	弥生ＳＣ	0	0	6	6	1	2	25	17	12	2	71	11.5	11.5
	大型店	2	2	0	12	14	11	0	5	1	20	67	10.8	8.0
	一般商店	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3	0.5	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	2	2	6	18	15	13	26	23	13	23	141	22.7	19.5
中島	モルエ中島	4	5	7	14	12	14	10	8	20	1	95	15.3	16.1
	大型店	0	0	1	9	4	5	5	2	4	10	40	6.5	3.5
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2	1.5
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	4	5	8	23	16	19	15	11	24	11	136	22.0	21.1
高砂	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.4
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.5
本輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
市外	札幌市	0	0	0	1	9	5	0	1	1	3	20	3.2	4.6
	苫小牧市	0	0	0	0	1	2	0	1	1	1	6	1.0	1.3
	登別商業ｿﾞｰﾝ	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0.5	0.6
	その他登別市内	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0.5	0.3
	その他市町村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0.3	0.0
	伊達市大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	その他伊達市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	2	1	1	10	8	1	3	2	5	34	5.5	6.9
その他	未回答	7	7	7	7	11	10	11	14	16	11	101	16.2	8.5
	通信販売	0	0	0	4	3	4	1	1	0	2	15	2.4	2.0
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3	0.5	0.8
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	7	7	8	12	14	15	12	15	16	13	119	19.1	11.3
	合計	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	620	100.0	100.0

これらの調査結果から、祝津地区においては、平成２４年８月末の長崎屋室蘭中央店閉店の影響から、全品目で見ると、中央地区での購買率の減少が見られるものの自地区購買率には増加傾向が見られます。

祝津地区居住者の今後の「購買動向」については、全品目で見ると、「変わらない」が最も多く６１．６％、次いで「減る」が３０．８％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、高級衣料と身の回り品がそれぞれ４．８％と最も多く、次いで、贈答用品が４．２％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	54	8.7	6	1.0	1	0.2	1	0.2	62	10.0
一般食料品	52	8.4	6	1.0	2	0.3	2	0.3	62	10.0
日用雑貨	53	8.5	7	1.1	1	0.2	1	0.2	62	10.0
実用衣料	39	6.3	22	3.5	0	0.0	1	0.2	62	10.0
高級衣料	27	4.4	30	4.8	0	0.0	5	0.8	62	10.0
身の回り品	28	4.5	30	4.8	1	0.2	3	0.5	62	10.0
家庭耐久品	33	5.3	22	3.5	2	0.3	5	0.8	62	10.0
文化品	34	5.5	21	3.4	0	0.0	7	1.1	62	10.0
レジャー品	31	5.0	21	3.4	0	0.0	10	1.6	62	10.0
贈答用品	31	5.0	26	4.2	0	0.0	5	0.8	62	10.0
合計	382	61.6	191	30.8	7	1.1	40	6.5	620	100

○中央地区

中央地区居住者の自地区購買率は、表Ｉから全品目で２８．４％と前回調査と比べると２０.９ ポイント減少となっています。また、品目別に見ると３６.９ ポイント減少している実用衣料をはじめ、全ての品目で減少しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
中央	平成25年	69.6	76.8	56.5	15.9	10.1	11.6	5.8	13.0	5.8	18.8	28.4
	平成22年	80.0	84.3	62.8	52.8	38.5	41.4	30.0	40.0	20.0	42.8	49.3
	増減	△ 10.4	△ 7.5	△ 6.3	△ 36.9	△ 28.4	△ 29.8	△ 24.2	△ 27.0	△ 14.2	△ 24.0	△ 20.9

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、東地区が最も多く全品目で２１．０％と、前回調査と比べると８.３ ポイント増加となっており、品目別では家庭耐久品、贈答用品、文化品が多く見られ、次いで、中島地区が１９．５％と前回調査と比べると８．６ポイント増加となっており、レジャー品、高級衣料、文化品が多く見られます。

また、市外で買い物をする率では、札幌市が最も多く、全品目で８．４％となっており、前回調査と比べると１.１ ポイント増加となっており、次いで、その他の市町村が１．０％となっており、前回調査と同じとなっています。

品目別の買い物先を見ると、中央地区の大型店が、全品目で２１．０％と最も多く、前回調査と比べると２１.４ ポイント減少となっており、次いで東地区の弥生ショッピングセンターが１１．７％となっており、前回調査と比べると２.７ポイント増加となっています。

品目別の買い物先を見ると、生鮮食料品、一般食料品、日用雑貨については、自地区大型店が、家庭耐久品、文化品については、東地区の弥生ショッピングセンターが、実用衣料、については東地区と中島地区大型店が、身の回り品、贈答用品については、東地区大型店が多く挙げられています。

表Ⅱ（中央地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	大型店	4	3	9	0	0	1	2	0	5	0	24	3.5	0.9
	コンビニ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	0.0
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	4	4	9	0	0	1	2	0	5	0	25	3.9	1.0
中央	大型店	45	48	38	3	2	1	0	0	1	7	145	21.0	42.4
	一般商店	3	2	0	7	4	6	3	8	2	5	40	5.8	6.3
	コンビニ	0	3	1	1	1	1	1	1	1	1	11	1.6	0.6
	小計	48	53	39	11	7	8	4	9	4	13	196	28.4	49.3
母恋	大型店	3	2	2	1	0	0	0	1	1	1	11	1.6	0.0
	一般商店	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.1	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	3	2	2	1	0	1	0	1	1	1	12	1.7	0.0
輪西	てついち	0	0	0	0	0	3	0	1	0	1	5	0.7	0.0
	一般商店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.1	0.0
	大型店	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	0.6
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	1	0	0	3	1	1	0	1	7	0.9	0.6
東	弥生ＳＣ	0	0	6	9	4	4	27	19	11	1	81	11.7	9.0
	大型店	2	2	5	10	7	10	1	3	2	22	64	9.3	3.6
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	2	2	11	19	11	14	28	22	13	23	145	21.0	12.7
中島	大型店	0	0	2	10	7	7	13	11	8	9	67	9.7	1.6
	モルエ中島	4	2	0	8	10	8	5	8	13	3	61	8.8	7.4
	一般商店	1	0	0	0	3	1	0	1	1	0	7	1.0	1.9
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	5	2	2	18	20	16	18	20	22	12	135	19.5	10.9
高砂	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
本輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
市外	札幌市	0	0	0	6	17	12	4	6	7	6	58	8.4	7.3
	苫小牧市	0	0	0	0	1	2	0	0	0	2	5	0.7	0.6
	その他伊達市	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	4	0.6	0.1
	登別商業ｿﾞｰﾝ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.4	0.1
	その他市町村	0	0	0	1	3	2	0	0	1	0	7	1.0	1.0
	伊達市大型店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0.3	0.3
	その他登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	1	1	8	21	17	6	6	9	9	79	11.4	9.4
その他	未回答	5	3	3	3	5	4	5	7	9	4	48	7.0	13.0
	通販	0	0	0	9	4	4	5	3	6	6	37	5.4	2.3
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	5	0.7	0.4
	移動販売	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1	0.0
	小計	6	5	4	12	10	9	10	10	15	10	91	13.2	15.7
	合計	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	690	100.0	100.0

これらの調査結果から、中央地区においては、平成２４年８月末の長崎屋室蘭中央店の閉店の影響から自地区購買率の減少傾向が見られ、生鮮食料品、一般食料品、日用雑貨を除く品目については、東地区、中島地区へ買い物先が移行している傾向が見られます。

中央地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が最も多く６４．１％、次いで、「減る」が２７．４％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、高級衣料が４．６％と最も多く、次いで、レジャー品が３．９％、身の回り品が３．８％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	58	8.4	4	0.6	4	0.6	3	0.4	69	10.0
一般食料品	62	9.0	3	0.4	3	0.4	1	0.1	69	10.0
日用雑貨	56	8.1	9	1.3	3	0.4	1	0.1	69	10.0
実用衣料	48	7.0	16	2.3	2	0.3	3	0.4	69	10.0
高級衣料	30	4.3	32	4.6	1	0.1	6	0.9	69	10.0
身の回り品	38	5.5	26	3.8	1	0.1	4	0.6	69	10.0
家庭耐久品	38	5.5	25	3.6	2	0.3	4	0.6	69	10.0
文化品	37	5.4	25	3.6	1	0.1	6	0.9	69	10.0
レジャー品	32	4.6	27	3.9	1	0.1	9	1.3	69	10.0
贈答用品	43	6.2	22	3.2	0	0.0	4	0.6	69	10.0
合計	442	64.1	189	27.4	18	2.6	41	5.9	690	100

○母恋地区

母恋地区の自地区購買率は、表Ｉから全品目で４．７％と前回調査と比べると４．９ポイント減少となっています。また、品目別に見ると、０．８ポイント増加している日用雑貨を除き、その他の品目は減少しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
母恋	平成25年	23.3	13.3	8.3	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	4.7
	平成22年	35.8	26.8	7.5	4.5	3.0	3.0	7.5	3.0	1.5	4.5	9.6
	増減	△ 12.5	△ 13.5	0.8	△ 4.5	△ 3.0	△ 3.0	△ 5.8	△ 3.0	△ 1.5	△ 4.5	△ 4.9

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、東地区が最も多く、全品目で３４．１％と前回調査と比べると５.７ ポイント増加となっており、品目別では実用衣料、家庭耐久品、贈答用品が多く見られ、次いで、中島地区が２４．７％と前回調査と比べると４.９ポイント増加となっておりレジャー品、文化品、身の回り品が多く見られます。一方で、隣接する中央地区は１０．２％と前回調査と比べると１２.５ ポイント減少となっています。

また、市外で買い物をする率は、札幌市が最も多く、全品目で３．８％と前回調査と比べると０.４ ポイント減少となっており、次いで、登別市が多く、イーストショップからイオン登別店、サンワドーまでの商業ゾーンが３．３％となっており、前回調査と比べると１.５ポイント増加となっています。

買い物先の購買率を見ると、東地区の大型店が全品目で最も多く、購買率は１８．３％と前回調査と比べると８.２ポイント増加となっており、次いで、中島地区のモルエ中島が多く、購買率は１６．５％と前回調査と比べると１.７ポイント増加となっています

品目別の買い物先を見ると、生鮮食料品、一般食料品については、中央地区大型店が、日用雑貨については、東地区の弥生ショッピングセンターが、実用衣料、高級衣料、贈答用品については、東地区大型店が、その他の品目については、中島地区のモルエ中島が多く挙げられています。

表Ⅱ（母恋地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	大型店	1	0	4	0	0	0	0	0	1	0	6	1.0	0.6
	一般商店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	0	4	0	0	0	1	0	1	0	7	1.2	0.6
中央	大型店	20	19	11	0	0	1	0	1	0	3	55	9.2	21.0
	一般商店	0	0	0	1	1	1	1	2	0	0	6	1.0	1.6
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	20	19	11	1	1	2	1	3	0	3	61	10.2	22.7
母恋	大型店	11	4	3	0	0	0	0	0	0	0	18	3.0	6.1
	コンビニ	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1.0	1.3
	一般商店	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0.7	2.2
	小計	14	8	5	0	0	0	1	0	0	0	28	4.7	9.6
輪西	てついち	5	5	0	0	0	2	0	0	0	0	12	2.0	1.2
	大型店	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	1.6
	一般商店	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	5	5	2	0	0	3	0	0	0	0	15	2.5	2.8
東	大型店	3	8	3	25	19	11	2	8	3	28	110	18.3	10.1
	弥生ＳＣ	4	3	22	9	0	4	29	12	12	0	95	15.8	17.9
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.4
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	7	11	25	34	19	15	31	20	15	28	205	34.1	28.4
中島	モルエ中島	6	6	5	7	9	11	11	16	25	3	99	16.5	14.8
	大型店	0	3	2	5	6	8	5	8	3	6	46	7.7	4.6
	一般商店	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0.3	0.4
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.2	0.0
	小計	6	9	7	12	17	19	16	24	29	9	148	24.7	19.8
高砂	大型店	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.1
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.1
本輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
市外	札幌市	0	0	0	1	9	6	1	2	1	3	23	3.8	4.2
	登別商業ｿﾞｰﾝ	3	1	1	3	2	4	1	1	1	3	20	3.3	1.8
	苫小牧市	0	0	0	1	2	3	0	2	1	0	9	1.5	0.7
	その他市町村	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	6	1.0	0.1
	その他登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	伊達市大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	その他伊達市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	3	1	1	5	15	15	2	5	4	7	58	9.6	6.9
その他	未回答	3	5	4	5	6	4	4	6	8	7	52	8.7	5.7
	通販	0	0	0	3	2	2	4	2	3	6	22	3.7	2.7
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.1
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	3	6	5	8	8	6	8	8	11	13	76	12.7	8.5
	合計	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	600	100.0	100.0

これらの調査結果から、母恋地区においては、全品目を見ると中央地区での購買率の減少傾向が見られるものの、生鮮食料品、一般食料品については中央地区大型店へ買い物先が移行している傾向が見られます。

母恋地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が最も多く６５．７％となっており、次いで、「減る」が２６．３％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、高級衣料が４．５％と最も多く、次いで、レジャー品が４．２％、身の回り品が３．８％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	55	9.2	2	0.3	0	0.0	3	0.5	60	10.0
一般食料品	51	8.5	4	0.7	1	0.2	4	0.7	60	10.0
日用雑貨	48	8.0	6	1.0	1	0.2	5	0.8	60	10.0
実用衣料	44	7.3	12	2.0	0	0.0	4	0.7	60	10.0
高級衣料	28	4.7	27	4.5	1	0.2	4	0.7	60	10.0
身の回り品	32	5.3	23	3.8	1	0.2	4	0.7	60	10.0
家庭耐久品	36	6.0	21	3.5	0	0.0	3	0.5	60	10.0
文化品	33	5.5	22	3.7	1	0.2	4	0.7	60	10.0
レジャー品	28	4.7	25	4.2	1	0.2	6	1.0	60	10.0
贈答用品	39	6.5	16	2.7	0	0.0	5	0.8	60	10.0
合計	394	65.7	158	26.3	6	1.0	42	7.0	600	100

○輪西地区

輪西地区居住者の自地区購買率は、表Ｉから全品目で２３．６％と前回調査と比べると４．０ポイント減少となっています。また、品目別に見ると、１２．５ポイント増加している日用雑貨、４．６ポイント増加している身の回り品、０．３ポイント増加しているレジャー品を除き、その他の品目は減少しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
輪西	平成25年	69.1	65.5	50.9	5.5	0.0	20.0	3.6	9.1	1.8	10.9	23.6
	平成22年	84.6	83.1	38.4	7.6	4.6	15.4	10.7	10.7	1.5	18.4	27.6
	増減	△ 15.5	△ 17.6	12.5	△ 2.1	△ 4.6	4.6	△ 7.1	△ 1.6	0.3	△ 7.5	△ 4.0

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、東地区が最も多く、全品目で２９．０％と前回調査と比べると９．９ポイント減少となっており、品目別では家庭耐久品、実用衣料、文化品、贈答用品が多く見られ、次いで、中島地区が１４．７％と前回調査と比べると４．８ポイント減少となっており、レジャー品、高級衣料、実用衣料、身の回り品が多く見られます。

また、市外で買い物をする率は、札幌市が最も多く、全品目で４．９％と前回調査と比べると１.４ ポイント増加となっています。次いで、登別市が多く、イーストショップからイオン登別店、サンワドーまでの商業ゾーンが０．５％と前回調査と比べると０.６ポイント減少となっています。

買い物先の購買率を見ると、ぷらっと・てついちが、全品目で最も多く、購買率は１８．７％と前回調査と比べると１０．１ ポイント増加となっており、次いで、東地区の大型店がと弥生ショッピングセンターがそれぞれ１４．２％となっており、前回調査に比べると東地区大型店が３.０ポイント、弥生ショッピングセンターが７.３ ポイント減少となっています。

品目別の買い物先を見ると、生鮮食料品、一般食料品については自地区のぷらっと・てついち及び大型店が、日用雑貨については、自地区内のぷらっと・てついち及び大型店が、その他の品目については、東地区の弥生ショッピングセンターおよび大型店が多く挙げられています。

表Ⅱ（輪西地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	一般商店	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4	0.0
	大型店	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4	0.0
	コンビニ	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4	0.0
	小計	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1.1	0.0
中央	大型店	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0.5	0.8
	一般商店	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.2
	コンビニ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	小計	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	5	0.9	1.0
母恋	一般商店	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0.4	0.0
	大型店	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0.4	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.2	0.0
	小計	1	0	0	0	0	0	2	1	1	0	5	0.9	0.0
輪西	てついち	37	34	13	3	0	9	0	2	0	5	103	18.7	8.6
	大型店	0	0	14	0	0	1	1	0	0	0	16	2.9	14.5
	一般商店	1	2	1	0	0	1	1	3	1	1	11	2.0	3.7
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.8
	小計	38	36	28	3	0	11	2	5	1	6	130	23.6	27.6
東	弥生ＳＣ	0	2	8	11	0	2	26	17	10	2	78	14.2	21.5
	大型店	3	2	3	16	15	10	0	6	3	20	78	14.2	17.2
	一般商店	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	5	0.9	0.2
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	3	4	11	27	15	14	28	23	14	22	161	29.3	38.9
中島	モルエ中島	1	2	3	3	6	5	4	4	11	1	40	7.3	10.3
	大型店	0	1	1	7	7	5	3	2	5	7	38	6.9	8.0
	一般商店	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.5	1.2
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	2	4	5	10	13	10	7	6	16	8	81	14.7	19.5
高砂	大型店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.2
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.2
本輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
市外	札幌市	0	0	0	5	9	4	0	2	4	3	27	4.9	3.5
	登別商業ｿﾞｰﾝ	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	3	0.5	1.1
	苫小牧市	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.4	0.6
	その他市町村	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.4	0.6
	その他登別	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.2	0.3
	伊達市大型店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	その他伊達市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2	0.0
	小計	1	0	0	5	12	7	0	4	5	3	37	6.7	6.1
その他	未回答	6	7	7	8	10	9	11	13	17	13	101	18.4	5.1
	通販	1	1	1	1	4	3	4	3	1	3	22	4.0	1.7
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	7	8	9	9	14	12	15	16	18	16	124	22.5	6.8
	合計	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	550	100.0	100.0

これらの調査結果から、輪西地区においては、自地区購買率の減少傾向が見られるものの、自地区内のぷらっと・てついちでの購買率には増加傾向が見られ、日用雑貨と身の回り品を除く品目については、概ね東地区へ買い物先が移行している傾向が見られます。

輪西地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が最も多く６０．０％となっており、次いで「減る」が３２．７％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、レジャー品が５．３％と最も多く、次いで高級衣料が４．９％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	48	8.7	4	0.7	2	0.4	1	0.2	55	10.0
一般食料品	49	8.9	4	0.7	1	0.2	1	0.2	55	10.0
日用雑貨	47	8.5	5	0.9	2	0.4	1	0.2	55	10.0
実用衣料	32	5.8	19	3.5	2	0.4	2	0.4	55	10.0
高級衣料	24	4.4	27	4.9	2	0.4	2	0.4	55	10.0
身の回り品	27	4.9	24	4.4	2	0.4	2	0.4	55	10.0
家庭耐久品	27	4.9	24	4.4	1	0.2	3	0.5	55	10.0
文化品	30	5.5	20	3.6	1	0.2	4	0.7	55	10.0
レジャー品	19	3.5	29	5.3	0	0.0	7	1.3	55	10.0
贈答用品	27	4.9	24	4.4	1	0.2	3	0.5	55	10.0
合計	330	60.0	180	32.7	14	2.5	26	4.7	550	100

○東地区

東地区居住者の自地区購買率は、表Ｉから全品目で６０．９％と前回調査と比べると６．４ポイント増加となっています。また、品目別に見ると、７．１ポイント減少しているレジャー品、３．７ポイント減少している文化品、０．７ポイント減少している一般食料品を除き、その他の品目は増加しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
東	平成25年	70.9	69.1	78.2	65.5	43.6	52.7	61.8	58.2	43.6	65.5	60.9
	平成22年	68.3	69.8	74.6	47.6	23.8	30.1	61.8	61.9	50.7	55.5	54.5
	増減	2.6	△ 0.7	3.6	17.9	19.8	22.6	0.0	△ 3.7	△ 7.1	10.0	6.4

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、中島地区が最も多く、全品目で１５．６％と前回調査と比べると０.６ ポイント増加となっており、品目別ではレジャー品、家庭耐久品、文化品が多く見られます。

また、市外で買い物をする率は、札幌市が最も多く、全品目で６．４％と前回調査と比べると０．８ ポイント減少となっています。次いで、登別市が多く、イーストショップからイオン登別店、サンワドーまでの商業ゾーンが０．７％と前回調査と比べると１.５ポイント減少となっています。

買い物先の購買率を見ると、東地区の大型店が全品目で最も多く、購買率は３５．５％と前回調査と比べると５.０ ポイント増加となっており、次いで、東地区の弥生ショッピングセンターが多く、購買率は２４．２％と前回調査と比べると２.６ ポイント増加となっています。

品目別の買い物先を見ると、日用雑貨、家庭耐久品、レジャー品については、自地区の弥生ショッピングセンターが、その他の品目については、同じく自地区の大型店が多くあげられています。

表Ⅱ（東地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	大型店	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4	0.2
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4	1.2
中央	コンビニ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.3
母恋	大型店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
輪西	てついち	5	5	0	0	0	1	0	0	0	0	11	2.0	1.0
	大型店	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4	0.8
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	5	5	2	0	0	1	0	0	0	0	13	2.4	1.8
東	大型店	30	28	12	22	21	24	3	15	7	33	195	35.5	30.5
	弥生ＳＣ	9	9	31	13	2	5	31	14	16	3	133	24.2	21.6
	一般商店	0	0	0	1	1	0	0	3	1	0	6	1.1	1.3
	コンビニ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	1.1
	小計	39	38	43	36	24	29	34	32	24	36	335	60.9	54.5
中島	モルエ中島	5	6	4	7	6	6	7	6	15	2	64	11.6	7.3
	大型店	0	0	0	2	3	2	6	5	2	2	22	4.0	6.0
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1.7
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	5	6	4	9	9	8	13	11	17	4	86	15.6	15.0
高砂	一般商店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.0
本輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
市外	札幌市	0	0	1	3	11	9	1	4	3	3	35	6.4	7.6
	登別商業ｿﾞｰﾝ	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	4	0.7	2.2
	苫小牧市	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.4	2.2
	その他登別	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2	0.6
	その他市町村	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	伊達市大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	その他伊達市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	1	4	13	10	1	6	4	4	43	7.8	12.5
その他	未回答	4	2	3	4	7	5	4	5	9	6	49	8.9	11.7
	通販	0	0	0	1	2	2	2	1	1	5	14	2.5	2.9
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	5	0.9	0.0
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	5	4	4	6	9	7	6	6	10	11	68	12.4	14.6
	合計	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	550	100.0	100.0

これらの調査結果から、東地区においては、自地区購買率は増加傾向が見られ、概ね全品目において自地区の商業施設や店舗を日常の買い物先とされている傾向が見られます。

東地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が最も多く６８．４％となっており、次いで、「減る」が２２．４％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、レジャー品が３．５％と最も多く、次いで、高級衣料と身の回り品がそれぞれ３．３％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	46	8.4	5	0.9	1	0.2	3	0.5	55	10.0
一般食料品	46	8.4	5	0.9	2	0.4	2	0.4	55	10.0
日用雑貨	48	8.7	3	0.5	1	0.2	3	0.5	55	10.0
実用衣料	42	7.6	9	1.6	2	0.4	2	0.4	55	10.0
高級衣料	32	5.8	18	3.3	1	0.2	4	0.7	55	10.0
身の回り品	33	6.0	18	3.3	1	0.2	3	0.5	55	10.0
家庭耐久品	34	6.2	17	3.1	1	0.2	3	0.5	55	10.0
文化品	35	6.4	14	2.5	1	0.2	5	0.9	55	10.0
レジャー品	27	4.9	19	3.5	1	0.2	8	1.5	55	10.0
贈答用品	33	6.0	15	2.7	2	0.4	5	0.9	55	10.0
合計	376	68.4	123	22.4	13	2.4	38	6.9	550	100

○中島地区

中島地区居住者の自地区購買率は、表Ｉから全品目で５７．５％と前回調査と比べると９.１ ポイント減少となっています。また、品目別に見ると、１．６ポイント増加している生鮮食料品を除き、その他の品目は減少しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
中島	平成25年	81.1	73.6	60.4	50.9	39.6	49.1	52.8	69.8	60.4	37.7	57.5
	平成22年	79.5	83.5	78.1	72.6	52.1	57.6	56.2	78.0	67.1	41.2	66.6
	増減	1.6	△ 9.9	△ 17.7	△ 21.7	△ 12.5	△ 8.5	△ 3.4	△ 8.2	△ 6.7	△ 3.5	△ 9.1

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率をみると、東地区が最も多く、全品目で１７．２％と前回調査と比べると０.９ ポイント増加となっており、品目別では実用衣料、贈答用品、日用雑貨、家庭耐久品が多く見られます。

また、市外で買い物をする率は、札幌市が最も多く、全品目で４．７％と前回調査と比べると０.４ ポイント減少となっています。次いで、登別市が多く、イーストショップからイオン登別店、サンワドーまでの商業ゾーンが１．５％と前回調査と比べると０.４ポイント減少となっています。

買い物先の購買率を見ると、モルエ中島が、全品目で最も多く、購買率は３４．５％と前回調査と比べると４.７ ポイント減少となっており、次いで、長崎屋室蘭中島店など中島地区の大型店が多く、購買率は２１．３％と前回調査と比べると４.３ ポイント減少となっています。

品目別の買い物先を見ると、贈答用品については東地区大型店が、実用衣料については自地区の大型店が、その他の品目については自地区のモルエ中島が多く挙げられています。

表Ⅱ（中島地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.2	0.0
	コンビニ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0.4	0.0
中央	コンビニ	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	5	0.9	0.0
	大型店	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0.4	0.4
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7	1.3	0.4
母恋	一般商店	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.6	0.1
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.6	0.1
輪西	てついち	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.2	0.3
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.2	0.3
東	大型店	4	7	4	5	7	7	0	1	0	15	50	9.4	6.6
	弥生ＳＣ	0	0	8	10	2	2	12	1	6	0	41	7.7	9.6
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	4	7	12	15	9	9	12	2	6	15	91	17.2	16.3
中島	モルエ中島	25	27	17	11	11	14	20	24	28	6	183	34.5	39.2
	大型店	18	12	15	14	8	11	8	11	4	12	113	21.3	25.6
	一般商店	0	0	0	2	2	1	0	2	0	2	9	1.7	1.5
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
	小計	43	39	32	27	21	26	28	37	32	20	305	57.5	66.6
高砂	大型店	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2	0.5
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.4
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2	0.9
本輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
市外	札幌市	0	0	0	1	7	7	2	4	2	2	25	4.7	5.1
	登別商業ｿﾞｰﾝ	0	1	1	1	2	0	2	0	0	1	8	1.5	1.9
	苫小牧市	0	0	0	0	3	0	0	1	0	1	5	0.9	1.2
	その他市町村	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3	0.6	0.8
	その他登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
	伊達市大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	その他伊達市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	1	1	3	13	8	4	5	2	4	41	7.7	9.3
その他	未回答	4	5	6	6	7	6	7	6	9	8	64	12.1	3.0
	通販	0	0	0	1	2	2	1	1	2	4	13	2.5	2.6
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0.4	0.1
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	4	5	7	7	9	8	8	7	11	13	79	14.9	5.8
	合計	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	530	100.0	100.0

これらの調査結果から、中島地区においては、自地区購買率は減少傾向が見られるものの、概ね全品目において自地区内の商業施設や店舗を日常の買い物先とされている傾向が見られます。

中島地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が最も多く６４．５％となっており、次いで、「減る」が２９．４％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、高級衣料とレジャー品がそれぞれ４．５％と最も多く、次いで、家庭耐久品が４．２％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	45	8.5	7	1.3	0	0.0	1	0.2	53	10.0
一般食料品	47	8.9	5	0.9	0	0.0	1	0.2	53	10.0
日用雑貨	46	8.7	6	1.1	0	0.0	1	0.2	53	10.0
実用衣料	38	7.2	13	2.5	0	0.0	2	0.4	53	10.0
高級衣料	26	4.9	24	4.5	0	0.0	3	0.6	53	10.0
身の回り品	29	5.5	21	4.0	0	0.0	3	0.6	53	10.0
家庭耐久品	27	5.1	22	4.2	0	0.0	4	0.8	53	10.0
文化品	31	5.8	19	3.6	0	0.0	3	0.6	53	10.0
レジャー品	22	4.2	24	4.5	0	0.0	7	1.3	53	10.0
贈答用品	31	5.8	15	2.8	1	0.2	6	1.1	53	10.0
合計	342	64.5	156	29.4	1	0.2	31	5.8	530	100

○高砂地区

高砂地区居住者の自地区購買率は、表Ｉから全品目で７．５％と前回調査と比べると０.７ポイント増加となっています。また、品目別に見ると、１５．２ポイント減少している家庭耐久品、２．５ポイント減少している日用雑貨、１．１ポイント減少している文化品を除き、その他の品目は増加しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
高砂	平成25年	23.1	20.0	6.2	3.1	3.1	3.1	6.2	4.6	3.1	3.1	7.5
	平成22年	8.6	12.9	8.7	1.4	1.4	1.4	21.4	5.7	2.9	2.8	6.8
	増減	14.5	7.1	△ 2.5	1.7	1.7	1.7	△ 15.2	△ 1.1	0.2	0.3	0.7

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、中島地区が最も多く、全品目で３７．７％と前回調査と比べると７.７ ポイント減少となっており、品目別では文化品、レジャー品、家庭耐久品が多く見られ、次いで、東地区が、１６．０％と前回調査と比べると３.７ ポイント減少となっており、贈答用品、日用雑貨、実用衣料が多く見られます。

また、市外で買い物をする率は、登別市が多く、イーストショップからイオン登別店、サンワドーまでの商業ゾーンでは全品目で８．５％と前回調査と比べると１.５ポイント減少となっています。次いで、札幌市が５．２％と前回調査と比べると２.１ ポイント減少となっています。

買い物先の購買率を見ると、中島地区の大型店が、全品目で最も多く、購買率は１９．８％と前回調査と比べると３.６ ポイント減少となっており、次いで、モルエ中島が多く、購買率は１６．８％と前回調査と比べると４．１ ポイント減少となっています。

品目別の買い物先を見ると、高級衣料、レジャー品ついては、中島地区のモルエ中島が、その他の品目については、同じく中島地区の大型店が多く挙げられています。

表Ⅱ（高砂地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	一般商店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	大型店	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	コンビニ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	小計	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.5	0.0
中央	コンビニ	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0.5	0.1
	一般商店	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.6
	大型店	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.3
	小計	0	2	1	1	0	0	0	0	0	1	5	0.8	1.0
母恋	一般商店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.0
	大型店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0.3	0.0
輪西	てついち	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.3
	大型店	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.5	0.3
東	大型店	6	7	4	5	5	7	0	0	3	16	53	8.2	10.4
	弥生ＳＣ	0	1	11	9	2	3	12	6	5	1	50	7.7	9.1
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.2	0.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	6	8	15	14	7	10	12	6	8	18	104	16.0	19.7
中島	大型店	16	15	21	16	5	9	18	18	2	9	129	19.8	23.4
	モルエ中島	8	8	6	9	12	9	9	14	28	6	109	16.8	20.9
	一般商店	1	0	0	1	2	0	2	1	0	0	7	1.1	1.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	小計	25	23	27	26	19	18	29	33	30	15	245	37.7	45.4
高砂	大型店	12	10	4	1	1	1	3	2	2	2	38	5.8	4.6
	一般商店	2	2	0	1	1	1	1	1	0	0	9	1.4	1.3
	コンビニ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.9
	小計	15	13	4	2	2	2	4	3	2	2	49	7.5	6.8
本輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
白鳥台	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
市外	登別商業ｿﾞｰﾝ	8	9	8	5	4	4	0	4	6	7	55	8.5	10.0
	札幌市	0	0	0	1	12	7	2	4	2	6	34	5.2	7.3
	苫小牧市	0	0	0	1	5	4	0	0	0	1	11	1.7	0.9
	その他登別	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0.5	1.9
	その他市町村	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.3	1.1
	伊達市大型店	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2	0.0
	その他伊達市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	9	10	8	7	22	17	2	9	8	14	106	16.3	21.2
その他	未回答	7	7	8	11	13	13	10	12	12	13	106	16.3	3.4
	通販	0	0	0	4	2	5	7	2	5	2	27	4.2	0.9
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1.3
	小計	7	7	8	15	15	18	17	14	17	15	133	20.5	5.6
	合計	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	650	100.0	100.0

これらの調査結果から、高砂地区においては、自地区購買率はわずかに増加傾向が見られ、品目別では、自地区内にあった平成２５年６月のベスト電器室蘭店の閉店の影響により、家庭耐久品について、中島地区へ買い物先が移行している傾向が見られます。

高砂地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が最も多く６３．５％となっており、次いで、「減る」が３１．７％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものは、レジャー品が５．１％と最も多く、次いで、高級衣料が４．３％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	53	8.2	8	1.2	2	0.3	2	0.3	65	10.0
一般食料品	55	8.5	8	1.2	1	0.2	1	0.2	65	10.0
日用雑貨	51	7.8	12	1.8	1	0.2	1	0.2	65	10.0
実用衣料	44	6.8	20	3.1	0	0.0	1	0.2	65	10.0
高級衣料	32	4.9	28	4.3	2	0.3	3	0.5	65	10.0
身の回り品	35	5.4	26	4.0	2	0.3	2	0.3	65	10.0
家庭耐久品	39	6.0	23	3.5	1	0.2	2	0.3	65	10.0
文化品	37	5.7	26	4.0	0	0.0	2	0.3	65	10.0
レジャー品	29	4.5	33	5.1	2	0.3	1	0.2	65	10.0
贈答用品	38	5.8	22	3.4	3	0.5	2	0.3	65	10.0
合計	413	63.5	206	31.7	14	2.2	17	2.6	650	100

○本輪西地区

本輪西地区居住者の自地区購買率は、表Ｉから全品目で１６．７％と前回調査と比べると１.５ ポイント減少となっています。また、品目別にみると、４．７ポイント増加しているレジャー品、２．７ポイント増加している日用雑貨、１．２ポイント増加している贈答用品、１．０ポイント増加している実用衣料を除き、その他の品目は減少しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
本輪西	平成25年	50.0	48.4	29.7	7.8	4.7	4.7	4.7	3.1	4.7	9.4	16.7
	平成22年	58.2	58.1	27.0	6.8	5.5	5.5	5.5	8.1	0.0	8.2	18.2
	増減	△ 8.2	△ 9.7	2.7	1.0	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 5.0	4.7	1.2	△ 1.5

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、中島地区が最も多く、全品目で３９．８％と前回調査と比べると１.３ ポイント減少となっており、品目別では文化品、家庭耐久品、レジャー品が多く見られ、次いで、東地区が、１９．２％と前回調査と比べると２．５ ポイント減少となっており、品目別では実用衣料、贈答用品、高級衣料が多く見られます。

また、市外で買い物をする率は、札幌市が最も多く、全品目で３．６％と前回調査と比べると０.７ ポイント減少となっています。

買い物先の購買率を見ると、モルエ中島が、全品目で最も多く、購買率は２３．６％と前回調査と比べると０.９ ポイント減少となっており、次いで、長崎屋室蘭中島店など中島地区の大型店が多く、購買率は１６．１％と前回調査と比べると０．２ ポイント減少となっています。

品目別の買い物先を見ると、生鮮食料品、一般食料品、日用雑貨ついては、自地区内の大型店が、その他の品目については、中島地区のモルエ中島および大型店が多く挙げられています。

表Ⅱ（本輪西地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	大型店	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.5
	一般商店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0.5	0.5
中央	大型店	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.5
	一般商店	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.2	0.1
	コンビニ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.1
	小計	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	4	0.6	0.7
母恋	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.3
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	てついち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.4
東	大型店	7	7	2	15	15	9	1	2	3	18	79	12.3	11.9
	弥生ＳＣ	0	0	12	4	0	1	13	4	9	0	43	6.7	9.7
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.2	0.1
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	7	7	14	19	15	10	14	6	12	19	123	19.2	21.7
中島	モルエ中島	17	16	16	7	6	7	26	27	21	8	151	23.6	24.5
	大型店	2	1	4	18	14	18	9	15	9	13	103	16.1	15.9
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.2	0.7
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	19	17	20	25	20	25	35	43	30	21	255	39.8	41.1
高砂	大型店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.5
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2	0.5
本輪西	大型店	32	30	16	1	0	0	0	0	1	4	84	13.1	15.4
	一般商店	0	1	3	4	3	3	3	2	2	2	23	3.6	2.8
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	32	31	19	5	3	3	3	2	3	6	107	16.7	18.2
白鳥台	大型店	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0.3	0.3
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0.3	0.3
市外	札幌市	0	0	0	3	8	8	0	1	1	2	23	3.6	4.3
	その他市町村	0	0	0	1	3	2	0	0	1	2	9	1.4	0.1
	苫小牧市	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	6	0.9	1.8
	登別商業ｿﾞｰﾝ	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	5	0.8	0.7
	その他伊達市	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0.3	0.0
	その他登別	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.3
	伊達市大型店	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	小計	0	0	1	7	15	15	0	1	3	5	47	7.3	7.2
その他	未回答	4	5	7	7	11	10	8	9	13	11	85	13.3	6.5
	通販	0	0	0	1	0	0	2	3	3	2	11	1.7	2.7
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.3	0.0
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	4	6	8	8	11	10	10	12	16	13	98	15.3	9.2
	合計	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	640	100.0	100.0

これらの調査結果から、本輪西地区においては、自地区購買率はわずかに減少傾向が見られ、品目別に見ると、一般食料品、生鮮食料品を除くその他の品目のものについては、中島地区の商業施設や店舗を日常の買い物先とされている傾向が見られます。

本輪西地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が最も多く５５．２％となっており、次いで、「減る」が３４．８％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、レジャー品が５．２％と最も多く、次いで、高級衣料が５．０％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	50	7.8	9	1.4	0	0.0	5	0.8	64	10.0
一般食料品	52	8.1	8	1.3	0	0.0	4	0.6	64	10.0
日用雑貨	46	7.2	12	1.9	1	0.2	5	0.8	64	10.0
実用衣料	37	5.8	22	3.4	0	0.0	5	0.8	64	10.0
高級衣料	25	3.9	32	5.0	1	0.2	6	0.9	64	10.0
身の回り品	29	4.5	30	4.7	0	0.0	5	0.8	64	10.0
家庭耐久品	26	4.1	31	4.8	1	0.2	6	0.9	64	10.0
文化品	34	5.3	22	3.4	0	0.0	8	1.3	64	10.0
レジャー品	21	3.3	33	5.2	1	0.2	9	1.4	64	10.0
贈答用品	33	5.2	24	3.8	0	0.0	7	1.1	64	10.0
合計	353	55.2	223	34.8	4	0.6	60	9.4	640	100

○白鳥台地区

白鳥台地区居住者の自地区購買率は、表Ｉから全品目で７．３％と前回調査と比べると５.６ ポイント減少となっています。また、品目別に見ると１７.０ ポイント減少している一般食料品をはじめ、全ての品目で減少しています。

表Ｉ

地区	調査年	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
白鳥台	平成25年	34.7	24.5	8.2	0.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	7.3
	平成22年	45.7	41.5	15.7	7.2	4.3	2.9	4.3	2.8	1.4	2.8	12.9
	増減	△ 11.0	△ 17.0	△ 7.5	△ 7.2	△ 2.3	△ 2.9	△ 2.3	△ 2.8	△ 1.4	△ 0.8	△ 5.6

次に、表Ⅱから自地区以外で買い物をする率を見ると、中島地区が最も多く、全品目で３８．４％と前回調査と比べると２.２ ポイント減少となっており、品目別では実用衣料、文化品、一般食料品、家庭耐久品が多く見られ、次いで、東地区が、２２．７％と前回調査と比べると３.６ポイント増加となっており、品目別では贈答用品、日用雑貨が多く挙げられています。

また、市外で買い物をする率は、イオン伊達店やスーパーアークス伊達店など伊達市の大型店が全品目で５．１％と前回調査と比べると１.７ ポイント増加となっています。

買い物先の購買率を見ると、モルエ中島が、全品目で最も多く、購買率は２２．２％と前回調査と比べると２.８ ポイント減少となっており、次いで、長崎屋室蘭中島店など中島地区の大型店が多く、購買率は１５．７％と前回調査と比べると１．１ポイント増加となっています。

品目別の買い物先を見ると、生鮮食料品、一般食料品については、自地区の大型店が、その他の品目については、中島地区のモルエ中島および大型店が多く挙げられています。

表Ⅱ（白鳥台地区居住者の回答）

地区	買い物先	生鮮食料品	一般食料品	日用雑貨	実用衣料	高級衣料	身の回り品	家庭耐久品	文化品	レジャー品	贈答用品	合計	H25購買率	H22購買率
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	%	%
祝津	大型店	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	6	1.2	0.9
	一般商店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.1
	コンビニ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	0.0
	小計	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	8	1.6	1.0
中央	コンビニ	1	1	1	1	0	0	1	0	1	1	7	1.4	0.0
	一般商店	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.2	0.3
	大型店	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2	1.0
	小計	2	1	1	1	0	1	1	0	1	1	9	1.8	1.3
母恋	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
輪西	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	てついち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
東	大型店	1	3	3	6	8	7	1	4	5	19	57	11.6	9.7
	弥生ＳＣ	0	0	13	6	1	4	16	6	8	0	54	11.0	9.4
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	1	3	16	12	9	11	17	10	13	19	111	22.7	19.1
中島	モルエ中島	15	18	7	10	3	0	17	14	18	7	109	22.2	25.0
	大型店	4	4	9	14	7	14	5	10	2	8	77	15.7	14.6
	一般商店	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0.4	1.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	19	22	16	24	12	14	22	24	20	15	188	38.4	40.6
高砂	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	大型店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
本輪西	大型店	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	8	1.6	0.9
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	本コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	8	1.6	1.0
白鳥台	大型店	17	12	4	0	1	0	1	0	0	1	36	7.3	11.3
	一般商店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1.0
	コンビニ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.6
	小計	17	12	4	0	1	0	1	0	0	1	36	7.3	12.9
市外	伊達市大型店	3	4	4	3	2	3	1	2	2	1	25	5.1	3.4
	札幌市	0	0	0	1	9	10	0	3	0	1	24	4.9	6.0
	その他市町村	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	5	1.0	0.3
	登別商業ｿﾞｰﾝ	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3	0.6	0.4
	その他伊達市	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3	0.6	1.9
	苫小牧市	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	0.6	1.6
	その他登別	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.2	0.1
	小計	3	4	6	5	16	15	1	7	3	4	64	13.1	13.7
その他	未回答	2	1	1	3	10	6	4	5	8	5	45	9.2	5.6
	通販	0	0	0	3	1	2	3	3	4	3	19	3.9	4.3
	宅配ｻｰﾋﾞｽ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0.4	0.6
	移動販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小計	2	1	1	7	11	8	7	8	12	9	66	13.5	10.5
	合計	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	490	100.0	100.0

これらの調査結果から、白鳥台地区においては、自地区購買率は減少傾向が見られ、概ね全品目について、中島地区へ買い物先が移行している傾向が見られます。

白鳥台地区居住者の今後の購買動向については、全品目で「変わらない」が６７．８％と最も多く、次いで「減る」が２３．７％となっています。

品目別に見ると、「減る」と回答のあったものでは、高級衣料が３．７％と最も多く、次いで、レジャー品が３．５％となっています。

今後の購買動向	変わらない		減る		増える		未回答		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
生鮮食料品	43	8.8	4	0.8	0	0.0	2	0.4	49	10.0
一般食料品	44	9.0	3	0.6	0	0.0	2	0.4	49	10.0
日用雑貨	41	8.4	4	0.8	0	0.0	4	0.8	49	10.0
実用衣料	36	7.3	11	2.2	0	0.0	2	0.4	49	10.0
高級衣料	24	4.9	18	3.7	0	0.0	7	1.4	49	10.0
身の回り品	29	5.9	16	3.3	0	0.0	4	0.8	49	10.0
家庭耐久品	31	6.3	14	2.9	0	0.0	4	0.8	49	10.0
文化品	29	5.9	16	3.3	1	0.2	3	0.6	49	10.0
レジャー品	24	4.9	17	3.5	1	0.2	7	1.4	49	10.0
贈答用品	31	6.3	13	2.7	0	0.0	5	1.0	49	10.0
合計	332	67.8	116	23.7	2	0.4	40	8.2	490	100